



会社名 日証金信託銀行株式会社
 本社所在地 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号
 代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 織立 敏博
 問合せ先責任者 役職名 総務部長 氏名 佐々木 直
 TEL 03(5642)3070

特定取引勘定設置の有無 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2024年3月期中間期の業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期中間期	1,508	9.9	857	0.6	592	1.1
2023年3月期中間期	1,675	10.2	851	13.3	586	12.7

	1株当たり 中間純利益
	円 銭
2024年3月期中間期	1,481.73
2023年3月期中間期	1,465.16

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率 (注1)	単体自己資本比率 (国内基準) (注2)
	百万円	百万円	%	%
2024年3月期中間期	1,530,864	27,526	1.7	77.92 (速報値)
2023年3月期	1,758,123	27,911	1.5	86.50

(注1)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。

(注2)「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

(基準日)	年間配当金				
	第1四半期末	中間期末	臨時*	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	2,216.25	5,625.00	2,437.50	10,278.75
2024年3月期	-	1,480.00			
2024年3月期(予想)			-	-	-

* 2023年1月26日開催の臨時株主総会における決議による配当であります。

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 無 会計上の見積りの変更 無
 以外の会計方針の変更 無 修正再表示 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数 2024年3月期中間期 400,000 株 2023年3月期 400,000 株
 期中平均株式数(中間期) 2024年3月期中間期 400,000 株 2023年3月期中間期 400,000 株

第26期中 (2023年9月30日現在) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
現 金 預 け 金	326,105	コ ー ル マ ネ ー	13,900
現 金	0	債 券 貸 借 取 引 受 入 担 保 金	134,574
預 け 金	326,105	借 用 金	311,000
コ ー ル ロ ー ン	10,000	借 入 金	311,000
有 価 証 券	484,898	信 託 勘 定 借	1,034,719
国 債	74,766	そ の 他 負 債	8,038
地 方 債	61,982	未 払 法 人 税 等	311
社 債	348,144	未 払 費 用	176
株 式	4	金 融 商 品 等 受 入 担 保 金	7,519
そ の 他 の 証 券	1	未 払 金	25
貸 出 金	699,181	そ の 他 の 負 債	6
証 書 貸 付	693,731	賞 与 引 当 金	62
当 座 貸 越	5,450	退 職 給 付 引 当 金	199
そ の 他 資 産	10,410	繰 延 税 金 負 債	843
前 払 費 用	27		
未 収 収 益	1,011	負 債 の 部 合 計	1,503,338
金 融 派 生 商 品	8,663	(純 資 産 の 部)	
中央清算機関差入証拠金	623	資 本 金	14,000
そ の 他 の 資 産	85	資 本 剰 余 金	3,932
有 形 固 定 資 産	58	資 本 準 備 金	3,932
建 物	30	利 益 剰 余 金	7,305
その他の有形固定資産	27	利 益 準 備 金	1,119
無 形 固 定 資 産	269	そ の 他 利 益 剰 余 金	6,185
ソ フ ト ウ ェ ア	262	繰 越 利 益 剰 余 金	6,185
ソ フ ト ウ ェ ア 仮 勘 定	6	株 主 資 本 合 計	25,238
貸 倒 引 当 金	△58	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△3,722
		繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	6,010
		評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	2,288
		純 資 産 の 部 合 計	27,526
資 産 の 部 合 計	1,530,864	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	1,530,864

第26期中

(2023年4月1日から
2023年9月30日まで)

中間損益計算書

(単位：百万円)

科 目	金 額
経 常 収 益	1,508
信 託 報 酬	770
資 金 運 用 収 益	672
貸 出 金 利 息	17
有 価 証 券 利 息 配 当 金	488
コ ー ル ロ ー ン 利 息	0
預 け 金 利 息	166
そ の 他 の 受 入 利 息	△0
役 務 取 引 等 収 益	6
そ の 他 の 役 務 収 益	6
そ の 他 経 常 収 益	58
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	57
そ の 他 の 経 常 収 益	0
経 常 費 用	651
資 金 調 達 費 用	34
コ ー ル マ ネ ー 利 息	△6
債 券 貸 借 取 引 支 払 利 息	6
借 用 金 利 息	△7
短 期 社 債 利 息	0
金 利 ス ワ ッ プ 支 払 利 息	38
そ の 他 の 支 払 利 息	4
役 務 取 引 等 費 用	13
そ の 他 の 役 務 費 用	13
営 業 経 費	602
そ の 他 経 常 費 用	0
そ の 他 の 経 常 費 用	0
経 常 利 益	857
税 引 前 中 間 純 利 益	857
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	251
法 人 税 等 調 整 額	13
法 人 税 等 合 計	264
中 間 純 利 益	592

第26期中

〔 2023年 4月 1日から
2023年 9月30日まで 〕

中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	株主資本							評価・換算差額等			純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			株主資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	繰延 ヘッジ 損益	評価・ 換算 差額等 合計	
		資本 準備金	資本 剰余金 合計	利益 準備金	その他 利益 剰余金	利益 剰余金 合計					
当期首残高	14,000	3,932	3,932	924	6,762	7,687	25,620	△568	2,860	2,291	27,911
当中間変動額											
当中間期純利益	-	-	-	-	592	592	592	-	-	-	592
剰余金の配当	-	-	-	195	△1,170	△975	△975	-	-	-	△975
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純 額）	-	-	-	-	-	-	-	△3,153	3,150	△3	△3
当中間変動額合計	-	-	-	195	△577	△382	△382	△3,153	3,150	△3	△385
当中間期末残高	14,000	3,932	3,932	1,119	6,185	7,305	25,238	△3,722	6,010	2,288	27,526

個別注記表

重要な会計方針

- 1 有価証券の評価基準および評価方法
 - 満期保有目的債券 移動平均法による償却原価法(定額法)によって行っております。
 - その他有価証券
 - 市場価格のない株式等以外 時価法により行っております。評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。
 - 市場価格のない株式等 移動平均法による原価法により行っております。
- 2 デリバティブ取引の評価基準および評価方法
デリバティブ取引の評価方法は時価法により行っております。
- 3 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産(リース資産を除く。)
有形固定資産は、定率法(ただし、建物(建物附属設備を除く。)ならびに2016年4月1日以後に取得した建物附属設備および構築物については定額法)を採用しております。
また、主な耐用年数は次のとおりであります。

建 物	8年~46年
その他	4年~20年
 - (2) 無形固定資産(リース資産を除く。)
無形固定資産は、定額法により償却しております。
なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5~7年)に基づいて償却しております。
- 4 引当金の計上基準
 - (1) 貸倒引当金
貸倒引当金は、予め定めている償却・引当基準に則り、次のとおり計上しております。「銀行等金融機関の資産の自己査定並びに貸倒償却及び貸倒引当金の監査に関する実務指針」(日本公認会計士協会銀行等監査特別委員会報告第4号 2022年4月14日)に規定する正常先債権および要注意先債権に相当する債権については、一定の種類ごとに分類し、今後1年間の予想損失額を見込んで計上しております。予想損失額は、3年間の貸倒実績率の平均値または各債務者に付与した社内格付毎の倒産確率に基づき損失率を求め、これに必要な修正を加えて算定しております。破綻懸念先債権に相当する債権については、債権額から担保の処分可能見込額および保証による回収可能見込額を控除し、その残額のうち必要と認める額を計上しております。破綻先債権および実質破綻先債権に相当する債権については、債権額から、担保の処分可能見込額および保証による回収可能見込額を控除した残額を計上しております。
すべての債権は、資産の自己査定基準に基づき、営業関連部署が一次査定、リスク管理部署が二次査定を実施し、当該部署から独立した資産監査部署が査定結果を監査しており、その査定結果に基づいて上記の計上を行っております。
 - (2) 賞与引当金
賞与引当金は、従業員への賞与の支払に備えるため、従業員に対する賞与の支給見込額のうち、当中間期に帰属する額を計上しております。
 - (3) 退職給付引当金
退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき、当中間期末において発生していると認められる額を計上しております。
- 5 ヘッジ会計の方法
金融資産・負債から生じる金利リスクに対するヘッジ会計の方法は、原則として「金融商品に関する会計基準」等に規定する繰延ヘッジによっております。なお、繰延ヘッジについては、ヘッジ手段とヘッジ対象に関する重要な条件が同一である場合には、ヘッジ手法に高い有効性が見込まれることから、有効性の判定は省略しております。また、一部の金融資産・負債から生じる金利リスクをヘッジする目的で、金利スワップの特例処理を適用しております。

上記のヘッジ関係のうち、「LIBORを参照する金融商品に関するヘッジ会計の取扱い」（実務対応報告第40号 2022年3月17日）の適用範囲に含まれるヘッジ関係のすべてに、当該実務対応報告に定められている特例的な取扱いを適用しております。

6 消費税等の会計処理

固定資産に係る控除対象外消費税額等は、当中間期の費用に計上しております。

会計方針の変更

該当ありません。

注記事項

（中間貸借対照表関係）

- 1 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
- 2 銀行法及び金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく債権は次のとおりであります。なお、債権は、貸借対照表の貸出金、「その他資産」中の未収利息及び仮払金の各勘定に計上されるものであります。

破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	－百万円
危険債権額	－百万円
三月以上延滞債権額	－百万円
貸出条件緩和債権額	－百万円
小計額	－百万円
正常債権額	699,183 百万円
合計額	699,183 百万円

破産更生債権及びこれらに準ずる債権とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権であります。

危険債権とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権で破産更生債権及びこれらに準ずる債権に該当しないものであります。

三月以上延滞債権とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で破産更生債権及びこれらに準ずる債権並びに危険債権に該当しないものであります。

貸出条件緩和債権とは、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権並びに三月以上延滞債権に該当しないものであります。

正常債権とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権、三月以上延滞債権並びに貸出条件緩和債権以外のものに区分される債権であります。

なお、上記債権額は、貸倒引当金控除前の金額であります。

3 担保に供している資産は次のとおりであります。

担保に供している資産	
有価証券	473,538 百万円
貸出金	692,422 百万円
担保資産に対応する債務	
債券貸借取引受入担保金	134,574 百万円
借入金	300,000 百万円

この他、信託業法第 11 条に規定する供託金として、現金 25 百万円を差し入れております。

4 当座貸越契約は、顧客からの融資実行の申し出を受けた場合に、契約上規定された条件について違反がない限り、一定の限度額まで資金を貸付けることを約する契約であります。これらの契約に係る融資未実行残高は、18,400 百万円であります。また、これらの契約はすべて原契約期間が 1 年以内であります。

なお、これらの契約の多くは、融資実行されずに終了するものであるため、融資未実行残高そのものが必ずしも当社の将来のキャッシュ・フローに影響を与えるものではありません。これらの契約の多くには、金融情勢の変化、債権の保全およびその他相当の事由があるときは、当社が実行申込を受けた融資の拒絶または契約極度額の減額をすることができる旨の条項が付けられております。また、契約時において必要に応じて不動産・有価証券等の担保を徴求するほか、契約後も定期的に予め定めている社内手続に基づき顧客の業況等を把握し、必要に応じて契約の見直し、与信保全上の措置等を講じております。

5 有形固定資産の減価償却累計額 123 百万円

(中間損益計算書関係)

記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(中間株主資本等変動計算書関係)

1 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2 当社の発行済株式の種類および株式数に関する事項

(単位：千株)

	当事業年度期首 株式数	当中間会計期間 増加株式数	当中間会計期間 減少株式数	当中間会計期間末 株式数	摘要
発行済株式	400	-	-	400	
普通株式	400	-	-	400	
合計	400	-	-	400	

3 配当に関する事項

(1) 当中間会計期間中の配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2023年6月21日 定時株主総会	普通株式	975,000	2,437.50	2023年 3月31日	2023年 6月22日

(2) 基準日が当中間会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2023年10月26日 取締役会	普通株式	592,000	利益剰余金	1,480.00	2023年 9月30日	2023年 10月27日

(金融商品関係)

1 金融商品の時価等に関する事項

2023年9月30日における中間貸借対照表計上額、時価およびこれらの差額は、次のとおりであります。なお、市場価格のない株式等及び組合出資金は、次表には含めておりません((注1)参照)。また、現金預け金、コールローン、コールマネー、債券貸借取引受入担保金、信託勘定借およびその他資産・負債のうち金融商品に該当するものは、短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。

(単位：百万円)

	中間貸借対照表 計上額	時 価	差 額
有価証券	484,893	484,893	—
貸出金	699,181		
貸倒引当金(※1)	△46		
貸出金計	699,134	699,128	△6
資産計	1,184,028	1,184,022	△6
借入金	311,000	307,378	△3,621
負債計	311,000	307,378	△3,621
デリバティブ取引(※2) ヘッジ会計が適用され ているもの	8,663	8,663	—
デリバティブ取引計	8,663	8,663	—

(※1) 貸出金に対応する一般貸倒引当金および個別貸倒引当金を控除しております。

(※2) デリバティブの取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しており、合計で正味の債務となる項目については、()で表示しております。

(注1) 市場価格のない株式等及び組合出資金の中間貸借対照表計上額は次のとおりであり、金融商品の時価情報の「有価証券」には含まれておりません。

(単位：百万円)

区 分	中間貸借対照表計上額
非上場株式(※1)	4
組合出資金(※2)	1

(※1) 非上場株式については、「金融商品の時価等の開示に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第19号2020年3月31日)第5項に基づき、時価開示の対象とはしていません。

(※2) 組合出資金については、「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号2021年6月17日)第24-16項に基づき、時価開示の対象とはしていません。

2 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価： 観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、活発な市場において形成される当該時価の算定の対象となる資産または負債に関する相場価格により算定した時価

レベル2の時価： 観察可能な時価に係るインプットのうち、レベル1のインプット以外の時価の算定に係るインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価： 観察できない時価の算定に係るインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

(1) 時価で中間貸借対照表に計上している金融商品

(単位：百万円)

区 分	時 価			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
有価証券（その他有価証券）	74,766	410,127	—	484,893
国債・地方債	74,766	61,982	—	136,748
社債	—	348,144	—	348,144
デリバティブ取引	—	8,663	—	8,663
金利関連	—	8,663	—	8,663
資産計	74,766	418,790	—	493,557
デリバティブ取引	—	—	—	—
金利関連	—	—	—	—
負債計	—	—	—	—

(2) 時価で中間貸借対照表に計上している金融商品以外の金融商品

(単位：百万円)

区 分	時 価			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
貸出金	—	692,422	6,706	699,128
資産計	—	692,422	6,706	699,128
借入金	—	307,378	—	307,378
負債計	—	307,378	—	307,378

(注1) 時価の算定に用いた評価技法及び時価の算定に係るインプットの説明

資産

有価証券

有価証券については、活発な市場における無調整の相場価格を利用できるものはレベル1の時価に分類しており、主に国債が含まれます。公表された相場価格を用いていたとしても市場が活発でない場合にはレベル2の時価に分類しております。主に地方債、社債がこれに含まれます。

貸出金

貸出金のうち変動金利によるものは、短期間で市場金利を反映するため、貸出先の信用状態が実行後大きく異なっていない場合は、時価と帳簿価額が近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。また、固定金利によるものは、貸出金の期間に基づく区分ごとに、元利金の合計額を市場金利で割り引いて時価を算定しております。これらの時価の算定にあ

っては信用リスクを考慮しており、観察できないインプットによる影響額が重要な場合はレベル3の時価、そうでない場合はレベル2に分類しております。

負債

借入金

借入金のうち変動金利によるものは、短期間で市場金利を反映し、また当社の信用状態は実行後大きく異なっていないことから、時価は帳簿価額と近似していると考えられるため、当該帳簿価額を時価としております。また、固定金利によるものは、取引ごとに元利金の合計額を市場金利で割り引いて時価を算定しております。これらの時価算定にあたっては観察できないインプットを用いていない場合、または、その影響が重要でない場合はレベル2の時価に分類しております。

デリバティブ取引

デリバティブ取引は、店頭取引による金利スワップであり、公表された相場価格が存在しないため、取引の種類や満期までの期間に応じて割引現在価値法を利用して時価を算定しております。観察できないインプットを用いていない又はその影響が重要でないためレベル2の時価に分類しております。

(注2) 時価で中間貸借対照表に計上している金融商品のうちレベル3の時価に関する情報

該当ありません。

(有価証券関係)

中間貸借対照表の「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金が含まれております。

1 満期保有目的の債券 (2023年9月30日現在)

該当ありません。

2 その他有価証券 (2023年9月30日現在)

(単位：百万円)

	種 類	中間貸借対照表 計 上 額	取得原価	差 額
中間貸借対照表 計上額が取得原 価を超えるもの	債券	42,640	40,176	2,463
	(国債)	31,629	29,170	2,459
	(地方債)	1,000	1,000	0
	(社債)	10,009	10,005	4
	その他	—	—	—
	小計	42,640	40,176	2,463
中間貸借対照表 計上額が取得原 価を超えないも の	債券	442,253	450,081	△7,828
	(国債)	43,136	49,811	△6,674
	(地方債)	60,981	61,157	△175
	(社債)	338,134	339,113	△978
	その他	3,999	4,000	△0
	小計	446,253	454,081	△7,828
合 計		488,893	494,258	△5,364

上表の「その他」は譲渡性預け金になります。

(税効果会計関係)

繰延税金資産および繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳は、それぞれ以下のとおりであります。

(単位：百万円)

(繰延税金資産)	
貸倒引当金	18
賞与引当金	19
減価償却償却超過額	8
退職給付引当金	61
その他有価証券評価差額金	2,397
繰延ヘッジ損益	509
その他	59
繰延税金資産合計	3,073
(繰延税金負債)	
その他有価証券評価差額金	△754
繰延ヘッジ損益	△3,162
繰延税金負債合計	△3,916
繰延税金資産(負債)の純額	△843

(1株当たり情報)

1株当たりの純資産額	68,816円15銭
1株当たりの中間純利益金額	1,481円73銭

第26期中

〔 2023年4月 1日から
2023年9月30日まで 〕

キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前中間純利益	857
減価償却費	48
貸倒引当金の増減(△)	△57
賞与引当金の増減(△)	3
退職給付引当金の増減(△)	14
資金運用収益	△672
資金調達費用	34
有価証券関係損益(△)	344
貸出金の純増(△)減	△189,353
借入金の純増減(△)	121,100
コールローンの純増(△)減	△10,000
コールマネーの純増減(△)	△466,100
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	△48,555
信託勘定借の純増減(△)	163,384
資金運用による収入	389
資金調達による支出	22
その他の	3,420
小 計	△425,119
法人税等の支払額	△234
営業活動によるキャッシュ・フロー	△425,354
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	△57,931
有価証券の売却による収入	9,300
有形固定資産の取得による支出	△0
無形固定資産の取得による支出	△6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△48,638
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△975
財務活動によるキャッシュ・フロー	△975
現金及び現金同等物に係る換算差額	—
現金及び現金同等物の増加額	△474,967
現金及び現金同等物の期首残高	801,073
現金及び現金同等物の期末残高	326,105

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. キャッシュ・フロー計算書における現金及び現金同等物の範囲は、貸借対照表上の「現金預け金」であります。

第26期（2023年9月30日現在）中間信託財産残高表

(単位：百万円)

資 産	金 額	負 債	金 額
貸 出 金	1,815	特 定 金 銭 信 託	2,712,658
有 価 証 券	2,216,107	金銭信託以外の金銭の信託	1,727,274
国 債	968,016	有 価 証 券 の 信 託	103,164
地 方 債	60,559		
社 債	129,344		
外 国 証 券	1,058,186		
受 託 有 価 証 券	101,700		
金 銭 債 権	300		
そ の 他 債 権	4,147		
コ ー ル ロ ー ン	429,000		
銀 行 勘 定 貸	1,034,719		
現 金 預 け 金	755,305		
合 計	4,543,096	合 計	4,543,096

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 元本補填契約のある信託については、2023年9月30日現在取扱残高はありません。

比較中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	第 26 期 中 間 期 末	第 25 期 中 間 期 末	増 減 ()		第 25 期 末
	(2023年9月30日現在)	(2022年9月30日現在)		比 率	(2023年3月31日現在)
(資 産 の 部)				(%)	
現 金 預 け 金	326,105	730,252	△404,146	△55.3	801,073
現 金	(0)	(0)	(△0)	(△88.4)	(0)
預 け 金	(326,105)	(730,251)	(△404,145)	(△55.3)	(801,073)
コ ー ル ロ ー ン	10,000	-	10,000	-	-
有 価 証 券	484,898	471,548	13,350	2.8	441,156
国 債	(74,766)	(90,688)	(△15,922)	(△17.5)	(78,762)
地 方 債	(61,982)	(60,340)	(1,642)	(2.7)	(60,335)
社 債	(348,144)	(320,514)	(27,629)	(8.6)	(302,054)
株 式	(4)	(4)	(-)	(0.0)	(4)
そ の 他 の 証 券	(1)	(1)	(-)	(0.0)	(1)
貸 出 金	699,181	524,553	174,627	33.2	509,827
証 書 貸 付	(693,731)	(520,053)	(173,677)	(33.3)	(503,677)
当 座 貸 越	(5,450)	(4,500)	(950)	(21.1)	(6,150)
そ の 他 の 資 産	10,410	7,402	3,008	40.6	5,812
前 払 費 用	(27)	(26)	(0)	(2.7)	(6)
未 収 収 益	(1,011)	(669)	(341)	(50.9)	(641)
金 融 派 生 商 品	(8,663)	(5,897)	(2,765)	(46.9)	(4,472)
金 融 商 品 等 差 入 担 保 金	(-)	(640)	(△640)	(△100.0)	(230)
中 央 清 算 機 関 差 入 証 拠 金	(623)	(91)	(532)	(583.4)	(357)
そ の 他 の 資 産	(85)	(77)	(7)	(10.0)	(104)
有 形 固 定 資 産	58	67	△9	△14.3	62
建 物	(30)	(33)	(△2)	(△8.1)	(31)
そ の 他 の 有 形 固 定 資 産	(27)	(34)	(△6)	(△20.2)	(30)
建 設 仮 勘 定	(-)	(-)	(-)	(0.0)	(0)
無 形 固 定 資 産	269	353	△84	△23.7	306
ソ フ ト ウ ェ ア	(262)	(353)	(△90)	(△25.7)	(306)
ソ フ ト ウ ェ ア 仮 勘 定	(6)	(-)	(6)	(-)	(-)
貸 倒 引 当 金	△58	△21	△37	△176.8	△116
資 産 の 部 合 計	1,530,864	1,734,156	△203,291	△11.7	1,758,123

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

科 目	第 26 期 中 間 期 末	第 25 期 中 間 期 末	増 減 ()		第 25 期 末
	(2023年9月30日現在)	(2022年9月30日現在)		比 率	(2023年3月31日現在)
(負 債 の 部)				(%)	
コ ー ル マ ネ ー	13,900	610,000	△596,100	△97.7	480,000
債 券 貸 借 取 引 受 入 担 保 金	134,574	90,282	44,292	49.0	183,130
借 用 金	311,000	11,000	300,000	2,727.2	189,900
借 入 金	(311,000)	(11,000)	(300,000)	(2,727.2)	(189,900)
信 託 勘 定 借	1,034,719	983,171	51,547	5.2	871,335
そ の 他 負 債	8,038	7,535	502	6.6	4,770
未 払 法 人 税 等	(311)	(296)	(14)	(4.9)	(294)
未 払 費 用	(176)	(123)	(52)	(42.5)	(118)
金 融 派 生 商 品	(-)	(962)	(△962)	(△100.0)	(349)
金 融 商 品 等 受 入 担 保 金	(7,519)	(6,120)	(1,399)	(22.8)	(3,953)
未 払 金	(25)	(28)	(△2)	(△9.2)	(50)
そ の 他 の 負 債	(6)	(4)	(1)	(43.6)	(4)
賞 与 引 当 金	62	59	2	4.4	58
退 職 給 付 引 当 金	199	178	21	12.1	185
繰 延 税 金 負 債	843	1,000	△157	△15.7	831
負 債 の 部 合 計	1,503,338	1,703,228	△199,889	△11.7	1,730,211
(純 資 産 の 部)					
資 本 金	14,000	14,000	-	0.0	14,000
資 本 剰 余 金	3,932	3,932	-	0.0	3,932
資 本 準 備 金	(3,932)	(3,932)	(-)	(0.0)	(3,932)
利 益 剰 余 金	7,305	10,434	△3,129	△29.9	7,687
利 益 準 備 金	(1,119)	(297)	(822)	(276.5)	(924)
そ の 他 利 益 剰 余 金	(6,185)	(10,137)	(△3,951)	(△38.9)	(6,762)
繰 越 利 益 剰 余 金	(6,185)	(10,137)	(△3,951)	(△38.9)	(6,762)
株 主 資 本 合 計	25,238	28,367	△3,129	△11.0	25,620
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△3,722	△862	△2,859	△331.3	△568
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	6,010	3,423	2,587	75.5	2,860
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	2,288	2,560	△272	△10.6	2,291
純 資 産 の 部 合 計	27,526	30,928	△3,401	△10.9	27,911
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	1,530,864	1,734,156	△203,291	△11.7	1,758,123

比較中間損益計算書

(単位：百万円)

科 目	第 26 期 中 間 期 自 :2023 年 4 月 1 日 至 :2023 年 9 月 30 日	第 25 期 中 間 期 自 :2022 年 4 月 1 日 至 :2022 年 9 月 30 日	増 減 ()		第 25 期 自 :2022 年 4 月 1 日 至 :2023 年 3 月 31 日
				比 率 (%)	
経 常 収 益	1,508	1,675	△166	△9.9	3,366
信 託 報 酬	770	687	83	12.1	1,398
資 金 運 用 収 益	672	828	△155	△18.7	1,605
貸 出 金 利 息	(17)	(20)	(△2)	(△13.9)	(32)
有 価 証 券 利 息 配 当 金	(488)	(617)	(△129)	(△21.0)	(1,215)
コ ー ル ロ ー ン 利 息	(0)	(0)	(0)	(1,021.3)	(0)
預 け 金 利 息	(166)	(190)	(△23)	(△12.3)	(357)
そ の 他 の 受 入 利 息	(△0)	(△0)	(0)	(74.7)	(△0)
役 務 取 引 等 収 益	6	4	1	41.7	9
そ の 他 の 役 務 収 益	(6)	(4)	(1)	(41.7)	(9)
そ の 他 業 務 収 益	-	96	△96	△100.0	351
国 債 等 債 券 売 却 益	(-)	(96)	(△96)	(△100.0)	(351)
そ の 他 経 常 収 益	58	58	△0	△0.6	1
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	(57)	(57)	(△0)	(△0.7)	(-)
そ の 他 の 経 常 収 益	(0)	(0)	(0)	(7.6)	(1)
経 常 費 用	651	824	△172	△20.9	1,951
資 金 調 達 費 用	34	205	△170	△83.0	396
コ ー ル マ ネ ー 利 息	(△6)	(△22)	(15)	(69.5)	(△53)
債 券 貸 借 取 引 支 払 利 息	(6)	(14)	(△8)	(△58.6)	(26)
借 用 金 利 息	(△7)	(△0)	(△6)	(△748.0)	(△3)
短 期 社 債 利 息	(0)	(-)	(0)	(-)	(-)
金 利 ス ワ ッ プ 支 払 利 息	(38)	(209)	(△170)	(△81.5)	(418)
そ の 他 の 支 払 利 息	(4)	(4)	(△0)	(△3.3)	(8)
役 務 取 引 等 費 用	13	19	△5	△27.5	37
そ の 他 の 役 務 費 用	(13)	(19)	(△5)	(△27.5)	(37)
そ の 他 業 務 費 用	-	3	△3	△100.0	313
国 債 等 債 券 売 却 損	(-)	(3)	(△3)	(△100.0)	(313)
営 業 経 費	602	595	7	1.1	1,165
そ の 他 経 常 費 用	0	0	△0	△36.3	37
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	(-)	(-)	(-)	(-)	(37)
そ の 他 の 経 常 費 用	(0)	(0)	(△0)	(△36.3)	(0)
経 常 利 益	857	851	5	0.6	1,415
税 引 前 中 間 (当 期) 純 利 益	857	851	5	0.6	1,415
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	251	239	11	4.9	464
法 人 税 等 調 整 額	13	25	△12	△48.3	△25
法 人 税 等 合 計	264	265	△0	△0.2	439
中 間 (当 期) 純 利 益	592	586	6	1.1	975

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

比較中間株主資本等変動計算書

第26期中 (2023年 4月 1日から
2023年 9月30日まで)

(単位：百万円)

	株主資本						株主資本 合計	評価・換算差額等			純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				その他 有価証券 評価 差額金	繰延 ヘッジ 損益	評価・ 換算 差額等 合計	
		資本 準備金	資本 剰余金 合計	利益 準備金	その他 利益 剰余金	繰越利益 剰余金					
当期首残高	14,000	3,932	3,932	924	6,762	7,687	25,620	△568	2,860	2,291	27,911
当中間変動額											
当中間期純利益	-	-	-	-	592	592	592	-	-	-	592
剰余金の配当	-	-	-	195	△1,170	△975	△975	-	-	-	△975
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	△3,153	3,150	△3	△3
当中間変動額合計	-	-	-	195	△577	△382	△382	△3,153	3,150	△3	△385
当中間期末残高	14,000	3,932	3,932	1,119	6,185	7,305	25,238	△3,722	6,010	2,288	27,526

第25期中 (2022年 4月 1日から
2022年 9月30日まで)

(単位：百万円)

	株主資本						株主資本 合計	評価・換算差額等			純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				その他 有価証券 評価 差額金	繰延 ヘッジ 損益	評価・ 換算 差額等 合計	
		資本 準備金	資本 剰余金 合計	利益 準備金	その他 利益 剰余金	繰越利益 剰余金					
当期首残高	14,000	3,932	3,932	120	10,615	10,735	28,667	2,095	△336	1,758	30,426
当中間変動額											
当中間期純利益	-	-	-	-	586	586	586	-	-	-	586
剰余金の配当	-	-	-	177	△1,063	△886	△886	-	-	-	△886
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	△2,957	3,760	802	802
当中間変動額合計	-	-	-	177	△477	△300	△300	△2,957	3,760	802	501
当中間期末残高	14,000	3,932	3,932	297	10,137	10,434	28,367	△862	3,423	2,560	30,928

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

比較中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円) (単位：百万円)

	第 26 期 中 (2023年4月1日) (2023年9月30日)	第 25 期 中 (2022年4月1日) (2022年9月30日)	増減 (△)		第 25 期 (2022年4月1日) (2023年3月31日)
				増減率(%)	
営業活動によるキャッシュ・フロー					
税 引 前 中 間 純 利 益	857	851	5	0.6	1,415
減 価 償 却 費	48	52	△4	△7.7	105
貸倒引当金の増減(△)	△57	△57	0	0.7	37
賞与引当金の増減(△)	3	5	△2	△41.2	5
退職給付引当金の増減(△)	14	△6	21	301.2	0
資金運用収益	△672	△828	155	18.7	△1,605
資金調達費用	34	205	△170	△83.0	396
有価証券関係損益(△)	344	403	△58	△14.6	1,172
固定資産除売却損益(△)	—	0	△0	△100.0	0
貸出金の純増(△)減	△189,353	8,071	△197,425	△2,445.9	22,797
借入金の純増減(△)	121,100	△47,000	168,100	357.6	131,900
コールローンの純増(△)減	△10,000	—	△10,000	—	—
コールマネーの純増減(△)	△466,100	275,200	△741,300	△269.3	145,200
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	△48,555	△4,085	△44,469	△1,088.4	88,762
信託勘定借の純増減(△)	163,384	△48,240	211,625	438.6	△160,077
資金運用による収入	389	810	△420	△51.9	1,601
資金調達による支出	22	△205	228	111.1	△400
その他の	3,420	3,726	△305	△8.2	1,729
小 計	△425,119	188,902	△614,022	△325.0	233,041
法人税等の支払額	△234	△287	53	18.5	△515
営業活動によるキャッシュ・フロー	△425,354	188,614	△613,968	△325.5	232,525
投資活動によるキャッシュ・フロー					
有価証券の取得による支出	△57,931	△7,394	△50,536	△683.4	△10,666
有価証券の売却による収入	9,300	51,268	△41,968	△81.8	84,588
有形固定資産の取得による支出	△0	△0	0	61.8	△1
無形固定資産の取得による支出	△6	—	△6	—	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△48,638	43,874	△92,512	△210.8	73,920
財務活動によるキャッシュ・フロー					
配当金の支払額	△975	△886	△88	△9.9	△4,023
財務活動によるキャッシュ・フロー	△975	△886	△88	△9.9	△4,023
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	—	—	—
現金及び現金同等物の増加額	△474,967	231,602	△706,569	△305.0	302,423
現金及び現金同等物の期首残高	801,073	498,649	302,423	60.6	498,649
現金及び現金同等物の期末残高	326,105	730,252	△404,146	△55.3	801,073

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. キャッシュ・フロー計算書における現金及び現金同等物の範囲は、貸借対照表上の「現金預け金」であります。

比較中間信託財産残高表

(単位：百万円)

	2023年9月30日現在	2022年9月30日現在	増 減 (△)	
				増減率 (%)
(資 産 の 部)				
貸 出 金	1,815	2,957	△1,141	△ 38.5
有 価 証 券	2,216,107	1,470,626	745,481	50.6
(国 債)	(968,016)	(609,334)	(358,682)	(58.8)
(地 方 債)	(60,559)	(37,224)	(23,335)	(62.6)
(社 債)	(129,344)	(115,338)	(14,006)	(12.1)
(外 国 証 券)	(1,058,186)	(708,728)	(349,458)	(49.3)
受 託 有 価 証 券	101,700	93,620	8,080	8.6
金 銭 債 権	300	1,400	△1,100	△78.5
そ の 他 債 権	4,147	2,038	2,109	103.4
コ ー ル ロ ー ン	429,000	304,000	125,000	41.1
銀 行 勘 定 貸	1,034,719	983,171	51,547	5.2
現 金 預 け 金	755,305	655,904	99,400	15.1
合 計	4,543,096	3,513,718	1,029,377	29.2
(負 債 の 部)				
特 定 金 銭 信 託	2,712,658	1,953,201	759,457	38.8
金銭信託以外の金銭の信託	1,727,274	1,464,851	262,422	17.9
有 価 証 券 の 信 託	103,164	95,665	7,498	7.8
合 計	4,543,096	3,513,718	1,029,377	29.2

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 元本補填契約のある信託については、2023年9月30日現在取扱残高はありません。